

# 2019年度

## 関東高等学校ハンドボール大会埼玉県予選

### 競技方法

- 1 ルール : 2019年度(公財)日本ハンドボール協会競技規則で行う。  
ただし、試合時間、タイムアウトについては以下の通りとする。  
予選トーナメント                      25分ハーフ(タイムアウトなし)  
代表決定トーナメント                25分ハーフ(タイムアウト前後半各1回)  
決勝・三位決定戦                    正規のルール
- 2 競技方式: 予選トーナメント  
代表決定トーナメント  
同点の場合は以下の方法にて勝敗を決する。  
予選トーナメント                      第1延長後7MTC(5名)  
代表決定トーナメント                第2延長後7MTC(5名)
- 3 出場校 : 申し込みをしたすべてのチーム(2019年度日本協会登録チーム・選手)
- 4 出場人数: 予選トーナメント              20名以内  
代表決定トーナメント              15名以内
- 5 その他 : ①男子上位4チーム、女子上位3チームが関東大会(東京都開催)への出場権を得る。  
②男女ともベスト16のチームにインターハイ予選のシード権を与える。  
③オフィシャルは第1試合当該、第2試合以降は次に試合の無いチームが行う。  
④出場チームは、必ず濃淡2色のユニフォームを用意し、抽選番号の小さなチームが原則として淡い色のユニフォームを着用する。  
⑤アンダーシャツ等は(公財)日本ハンドボール協会の基準に準ずる。  
⑥トスは原則試合開始30分前、直前に試合がある場合は前の試合のハーフタイムで行う。(選手証・メンバー表・全色ユニフォーム・試合球持参)  
⑦原則として、会場準備は第2試合、片付けは最終試合の前の試合に該当するチームが行う。  
⑧体育館では両面テープのみの使用とし、松ヤニ、スプレー、クリアグリップ等は禁止。  
室内と屋外のボールやシューズの使い分けをすること。  
体育館の使用の際には常識をわきまえること  
⑨ネックレス、ピアス等は禁止。  
⑩ボールはすべて手縫いのニューボールとする。  
⑪ゴミはすべて持ち帰りとする。